

「こどもリサーチ」～ママ・パパが選ぶ「スイミングスクール」ランキング2022～

4歳からスタートが最多、泳力、体力づくりを目的に 首都圏利用率 第1位は「コナミスポーツクラブ 運動塾」 関西エリア利用率 第1位は「イトマンスイミングスクール」

園児とママ・パパの情報誌「あんふあん」「ぎゅって」を発行する株式会社こどもりびんぐ（所在地：東京都千代田区、代表取締役：中島一弘）では「シルミル研究所」としてリサーチ事業を展開しています。「シルミル研究所」では、全国のママ・パパを対象にしたリサーチ事業「こどもリサーチ」を実施し、Webコンテンツとして発信しています。第44回となる調査テーマはママ・パパが選ぶ「子どものスイミングスクール（2022年）」について。子どもがいる人を対象に、利用経験や感想を聞きました。



【あんふあんWeb】【こどもリサーチ】#44 スイミングスクール2022
https://enfant.living.jp/mama/kodomo_research/977404/

◆ママ・パパが選ぶ「スイミングスクール」ランキング

2022年10月～11月に実施したママ・パパが選ぶスイミングスクール、首都圏の利用率第1位は「コナミスポーツクラブ 運動塾」、関西エリアの利用率第1位は2年連続で「イトマンスイミングスクール」となりました。

- ▼コナミスポーツクラブ 運動塾 <https://www.konami.com/sportsclub/undojuku/>
- ▼イトマンスイミングスクール <https://www.itoman.com/>

◆現在通っている人は34.9%、スタートは4歳からが最多

全国の18歳未満の子どもがいる381人中、スイミングスクールの利用経験は53.8%で、現在通っている人は34.9%となりました。通い始めた年齢は、「4歳」が最多の22.9%、「小学1年生」15.1%、「3歳」「6歳（未就学）」が同率で14.1%となりました。習おうと思った理由は「泳力づくり」67.3%、「体力づくり」62.9%、「子どもがやりたいと言った」30.2%が上位でした（複数回答）。

スイミングを習うことで「子どもの新たな一面を見ることができた。頑張る姿やテストで緊張感を感じているのを見てうれしい」（40代・大阪府）と、子どもの成長を実感する親のコメントも。

◆首都圏、関西エリアの利用率ランキングを発表

「ママ・パパが選ぶスイミングスクール」首都圏、関西エリア利用率1～3位のランキングは下記の通りです。※アンケート実施時には「通っていたエリア（首都圏／関西）」を選択後、最近利用経験のあるスクールを回答

ママ・パパが選ぶ「子どものスイミングスクール」 利用率【首都圏】	
第1位	コナミスポーツクラブ 運動塾
第2位 (同率)	スウィンスイミングスクール
	ティップネス・キッズ

ママ・パパが選ぶ「子どものスイミングスクール」 利用率【関西エリア】	
第1位	イトマンスイミングスクール
第2位	コナミスポーツクラブ 運動塾
第3位	コ・ス・パ キッズスクール

◆利用経験者のリアルな声を紹介

利用率ランキング1位のスクール利用経験者からは、以下のような感想がありました。

【コナミスポーツ運動塾（首都圏）利用者】

「月1度あるテストに自分でここを気を付けよう、頑張ろうと決めて臨むようになった。親以外の大人であるコーチとの信頼関係ができた。（30代・神奈川県）

【イトマンスイミングスクール（関西エリア）利用者】

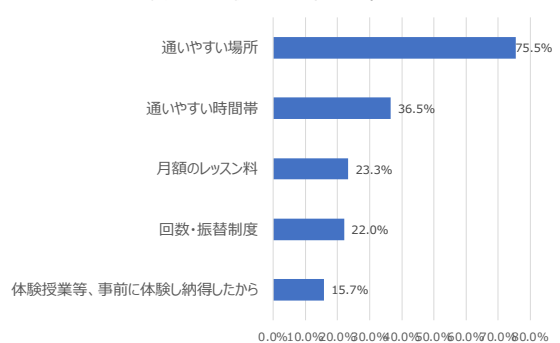
「最初水を怖がっていたが怖がらなくなったし、踊りやおもちゃがあり楽しんでいるようだった」（40代・大阪府）

◆アクセスや時間帯を重視、コロナ禍で「見学できず」も

首都圏、関西エリアのスクール利用経験者が、最近利用しているスクールを利用する際に、重視したこと上位は「通しやすい場所」「通しやすい時間帯」「月額レッスン料」「回数、振替制度」「体験授業等、事前に体験し納得したから」が上位を占めました（複数回答）。

スイミングスクールの選び方について（全国対象）「通しやすい場所であることが第一条件。スクールの近くにスーパーやお店、銀行などいろいろあるので、通うついでに買い物もできるのがとても助かる」（30代・埼玉県）、「車がないので、送迎バスがあるなど、送迎のしやすさが一番の決め手だった」（40代・千葉県）という人のほか、「コロナの影響で見学ができないので、子どもを安心して預けることができるか、雰囲気やスタッフを見て判断した」（30代・福岡県）といった意見がありました。

利用時に重視したこと（ベスト5）



【調査概要】 期間：2022.10.21～11.3「あんふぁんWeb」「ぎゅってWeb」会員、こどもりびんぐアンケート会員に対しWebで調査を実施／調査対象：

【首都圏】イトマンスイミングスクール、コナミスポーツクラブ 運動塾、スウィンスイミングスクール、JSSスイミングスクール、スポーツクラブNAS キッズスクール、スポーツクラブ ビッグ・エス、セントラルスポーツ キッズスクール、ダンロップスポーツクラブ、ティップネス・キッズ、東急スポーツオアシス オアシスキッズ、東京アスレティッククラブ（TACのキッズスクール）、メガロス キッズスクール、ルネサンス ジュニアスクール、その他（五十音順）

【関西エリア】アクトス ジュニアスイミングスクール、イオンキッズスクール、イトマンスイミングスクール、NSI、グンゼスポーツスクール、コ・ス・パ キッズスクール、コナミスポーツクラブ 運動塾、コパンスイミングスクール、JSSスイミングスクール、スポーツクラブ ビッグ・エス、セントラルスポーツ キッズスクール、ティップネス・キッズ、ルネサンス ジュニアスクール、その他（五十音順）

【回答者プロフィール】エリア：全国の18歳未満の子どもがいる381人（男性10.0%、女性90.0%） ▼ 年代／20代以下4.4%、30代50.2%、40代37.8%、50代以上7.6%、独身5.2%、既婚94.8%、子どもあり87.4%、子どもなし12.6% ※データは小数点2位以下四捨五入

◆受賞ロゴ、調査データの活用提案も 調査項目はダウンロード可能

株式会社こどもりびんぐは、小学館グループで園児とママ・パパ向け情報誌「あんふぁん」「ぎゅって」の発行、ウーマンリサーチ等、女性や子どもを持つ人を対象とした「リサーチ事業」を展開するメディア事業者です。「こどもリサーチ」では、今後もさまざまなテーマで調査を実施、あんふぁんWebのコンテンツとして発表してまいります。受賞企業には、受賞ロゴ・調査データ活用のご提案もしております。受賞ロゴは店頭ツール・商談資料・ブランドサイト・検索エンジン等、幅広くご活用いただけます。詳しくはお問い合わせください。調査項目は下記URL、右記二次元コードからダウンロードも可能です。



<https://forms.gle/5emZWRTxDNRuUQpL6>

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社こどもりびんぐ シルミル研究所 担当：寺山
E-mail：kodomomoliving@kodomoliving.co.jp